



こうらちようりつとしょかん でんわ：38-8088 ファックス：38-8089



図書館ホームページで、カラー版を見ることができます。

HPアドレス：http://www.koura-lib.jp/

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8 西小いどう図書館	9	10 おはなしかい	11
12	13	14	15 西小いどう図書館	16 ぴよぴよひよこの おはなしかい	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

あいている時間：水・木・金 午前10時から午後6時
土・日 午前10時から午後5時 色のついている日は、お休みです

●おはなしかい●

12月10日(土) 午前11時から

えほんや、てあそびを

たのしみましょう!

ちいこ 小さなお子さんから参加いただけます

●ぴよぴよひよこのおはなしかい●

12月16日(金) 午前11時から

0~2さいの、赤ちゃんむけの

おはなし会です

としょかん ねんまつ かしだし 図書館から年末の貸出のおしらせ

12月14日~28日の間は貸出期間が3週間になります。

また、本は3週間で読めるだけ借りてもらえます。

今年の冬休みも図書館でたくさん本を借りてね!



あたらしく入った本

えほん

アントンせんせい こまったときはおたがいさま	西村 敏雄	講談社	あか・あか
クリスマスのおとしもの	えがしら みちこ	講談社	き・あか
チキカンゲー	とよた かずひこ	童心社	みどり・あか
ねことことり	たての ひろし	世界文化ブックス	みず・あか
ポッポーきかんしゃゆきさんぽ	とよた かずひこ	アリス館	ちゃ・あか
みち	三浦 太郎	あすなる書房	もも・あか
りんごのまほう	うえだ しげこ	教育画劇	だいたい・あか
わらってよピッコ	ルイス・スロボドキン	福音館書店	くろ・あお

よみもの

かんが 考えたことなかった	魚住 直子	偕成社	F ヴァ
ごはん食べにおいでよ	小手鞠 るい	講談社	F コテ
なりたいたわし	村上 しいこ	フレーベル館	F ムラ
やまだめいたちのえにつき	山田 美津子	理論社	F ヤマ
めいたんてい 名探偵ポアロ ポアロのクリスマス	アガサ・クリスティ	早川書房	933 クリ

そのほか

やね 屋根のうえのバトンリレー	横塚 真己人	ほるぷ出版	383 ヨコ
にほん 日本でいちばん南にあるかやぶきの家			
たび 旅するタネの図鑑	多田 多恵子	文一総合出版	471 タダ
バンドウーラ	ウィリアム・グリル	評論社	645 グリル
“ジャングルの誇り”とよばれたゾウ			

ほかにも、あたらしい本がはいっています。図書館いりぐちの本だなもみてくださいね。



『サンタさんのおとしもの』

三浦 太郎／作
＜あすなろ書房＞
あお・あか



クリスマスイブの夜。
町へ出かけていた女の子が大きな赤い手ぶくろをひろいました。
それが「サンタさんの手ぶくろ」だと気づいた女の子はいそいで
サンタさんをおかけます。

『はらぺこサンタのクリスマス』

はらぺこめがね／作
＜ほるぷ出版＞
ちゃ・あか



クリスマスの前日。
大忙しの はらぺこサンタはごはんも食べずにしゅっぱつ。
ところが、お山や湖がおいしそうな食べ物に見えてきた！
読めばクリスマス料理が食べたくなるえほん。

『プレゼント、あけてみて！』

おおで ゆかこ／作
＜あかね書房＞
ちゃ・あか



今日はプレゼント交換の日。動物たちが順番にプレゼントを
わたします。アリさんにはどんな重いものでもはこべるミニカー、
ふくろうおじさんにはキラキラめがね。
みんなはどんなプレゼントがほしい？

『ルーちゃんとクリスマスツリー』

下村 明香／文
＜福音館書店＞
だいたい・あか



シロクマの女の子ルーちゃんは、なんでもできるお姉ちゃん
のようになりたくて「大きくなりたいです」と、サンタさんに手紙を
書きました。クリスマスイブ、お姉ちゃんがカゼをひいてしまい、
ルーちゃんは初めてケーキを買いに行くことになります。



『サンタちゃん』

ひこ・田中／作
＜講談社＞
Fヒコ



プレゼントの準備に忙しいサンタさんのところへ女の子が
現れました。女の子は「私がサンタになりたいの」といいます。
サンタになるため、色々な特訓をするサンタちゃん。ちゃんと
みんなにプレゼントを配れるのでしょうか。

『サンタクロースの冬やすみ』

マウリ・クナナス／作
＜借成社＞
あお・あお



サンタさんと小人はクリスマスイブのプレゼント配りが終わると
冬休みに入ります。
ダンスをしたり、スキーをしたりして楽しめます。
サンタさんのちょっと意外な13日間のお話。

『もりのおくのクリスマスツリー』

ユーヴァル・ゾマー／作
＜ほるぷ出版＞
もも・あお



ぼくは一本の木。かたむいてグラグラしているのがみっとも
ない。冬の夜、人間がクリスマスツリーに使う木を取りに来た。
他の木はいなくなり、ぼくだけが残ってしまった。ところが
次の日、動物たちが集まってきて…。

『くるみわり人形』

ホフマン／原作 斉藤 洋／文
＜講談社＞
943 丸



クリスマスイブ。クララは魔法使いみたいなおじさまからくるみ
わり人形をプレゼントされました。
夜、広間へ降りたクララはおじさまに魔法をかけられ、小さくな
ってしまいます。おまけに、ねずみとおもちゃの兵隊の戦いが始
まり、クララはまき込まれてしまいました。